

きらり★プロの目

私はこうして
電気事故を防いだ!



キュービクルから「チリチリ…」? ブレーカー内部の発熱を発見!!

点検対象

ビル

点検地区

室蘭市

きらりポイント

私が室蘭事業所で勤務していた時のことです。

お客さま設備の停電年次点検の後、キュービクルを最終確認したとき、「チリチリ」と異音が発生していることに気づきました。通常キュービクルからこのような音がすることはないので、調査した結果、ブレーカーが異音の発生源であることがわかりました。放射温度計で温度を測定してみると、60℃を超えており高温であることがわかりました。

■事故概要と防止対策

ブレーカー内部で接触不良が起きているのでは?と思い、お客さまにブレーカーの状態をお伝えし、高温になっている部分の停電の許可をいただきました。

発熱しているブレーカーを入れ直したところ、幸い異音と発熱はなくなりましたので仮復旧をしましたが、お客さまにはブレーカーの交換のお願いをしました。気付かずにはいると、停電や火災になる可能性があります。



キュービクルのブレーカーの
温度を放射温度計で測定

63.9°C!



■技術者からのワンポイントアドバイス

今回は、ブレーカーの異音と異常な発熱を発見し、大きな事故にいたりませんでした。

その他にも、端子の変色や焦げた臭いなど色々な現象があります。

お客さまには、日常点検の中でいつもの状態と比較し、異変を感じることがありましたら弊協会へご連絡、ご相談願います。



遠軽事業所 保安課
樋口 秀樹